

流通経済大学 学報

RKU Today

2020

[特集]

コロナ禍の「困った!」に応える
教育学習支援センターの学生サポート



流通経済大学

vol.40

04 特集

コロナ禍の「困った!」に応える
教育学習支援センターの
学生サポート

07 キャンパス百景

新松戸キャンパス立像「こは自立への道」

08 【OB/OG訪問】立川が聞く。

取材：立川和美（社会学部教授）

矢萩美智さん（1998年3月卒業・株式会社やまがたさくらんぼファーム代表取締役）

11 部活・サークル紹介

チアリーディング部 GLITTERS

12 学生ピックアップ

伊藤敦樹さん・アピアタウイア 久さん・加藤千尋さん
（スポーツ健康科学部4年）

14 Close Up!

[教職員紹介]

16 付属柏高等学校ニュース

さらなる発展が期待される付属柏高校

17 刊行情報

流通経済大学 刊行書籍のご案内

17

永年勤続表彰

18

NEWS & TOPICS

サッカー部が「アミノバイタル®」カップ2020優勝! / 大槻教授と田山助教が「Triathlon LUMINA」誌
で対談 / 高橋由記准教授が「関根賞」受賞 / 「スポ健チャンネル」開設! / 見玉准教授が国際会議で研究
発表 / 就職LIVE型ガイダンス&WEB合同企業説明会開催 / 「RKU Ringアプリ」をリリース / Wi-Fi
ルータ付きノートパソコンの貸与をスタート / 「RKUコンビニプリント」をスタート / 本学協賛「アジア・シー
ムレス物流フォーラム2020」が開催

巻頭言

RKU Today vol.40



学ぶことは
きみのなかに
新しいアプリを
インストールする
ようなものだ
学ぶことで
きみは
新しい自分に
生まれ変わって
いくことができる
のだ

学生サポート

教育学習支援センターは、大
学生生活のあらゆる悩みごと、困
りごとに応える相談窓口です。

今年度は、4月から始まった
オンライン授業への不安や、生活
リズムの乱れについての相談が多
いことから、オンラインツールの使
い方を一緒に練習したり、生活リ
ズムを保てるようZoomや対面
で定期的な相談を設けるなどの
対応をしています。

また、学期末にはレポート相
談も増えるため、レポートの書き
方についてのスライド配信や具体
的な相談対応も行っています。
今回は、そうした教育学習支
援センターのサポートについて、困
りごと別に紹介します。



詳しくはRing
「皆さんの学びを
サポートします」へ!



Answer

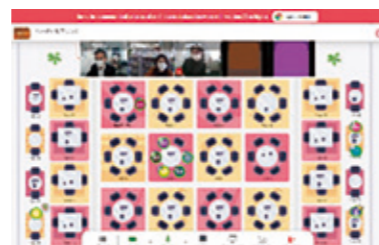
「バーチャルラウンジ」定期開催! 先輩チューターも活躍!

ずっと家でオンライン授業を受けていると、誰かと話したくなるもの。そんなときは、学生同士や、先生とコミュニケーションがとれる「バーチャルラウンジ」に来てください。オンラインでも学生や教員と気軽に交流してほしいとの願いから、春学期より運営を開始したスペースです。そこでは常連さんから初めての人まで、スペースごとに気軽に会話を楽しんでいます。

また、今年度は秋学期開始前のイベントで、先輩との交流の場も設けたほか、1年生を対象とした「修学基礎講座」の留学生クラスには、留学生の先輩チューターを置きました。学習面のアドバイスなど、1年生のサポートに積極的に活躍してくれています。今年度は試験的に留学生クラスのみですが、今後は日本人チューターの起用も検討しています。

Problem 2

友達がほしい……。先輩とも喋ってみたい!



Answer

好評の「学問カフェ」を オンラインでも開催しています!

「学問カフェ」は、様々な分野の先生をお招きし、講義よりも気やかな雰囲気でお話いただく企画です。多くの学生に、学問と大学の面白さに気軽に触れる機会を用意すること、そして先生の研究やものの見方、人柄を紹介し、相互コミュニケーションを促進することを目的としています。今年度はオンラインでの実施を実現。11月に開催した「徹底解説! アメリカ大統領選」では、スポーツ健康科学部の龍崎先生に米大統領選挙についてわかりやすく話していただき、学生からはチャットによる質問が次々と出て、大いに盛り上がりました。

今後もオンラインでの開催を計画しているほか、当日参加できなかった学生やもう一度見たい学生に向けて、動画を配信する準備を進めています。

Problem 3

せっかくの大学生活、いろいろなことを学びたい!



Answer

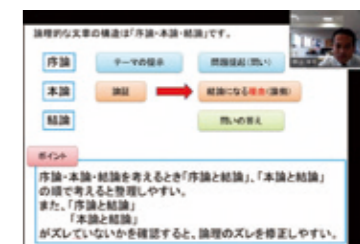
「オンラインレポート対策講座」を実施中! 個別相談もどうぞ。

大学の授業の多くがオンラインになったことで、学生への課題はレポート提出が主となりました。そこで、例年行う1年生向けの「レポート対策講座」を、今年度はオンラインでさらに手厚く「資料配信型」「メール対応型」「イベント型」の3パターンで実施しました。中でもイベント型では作文に苦手意識をもつ学生や、文章の書き方がよくわからないという学生に向けて、ショートショート(短い物語)の書き方やアウトラインの作り方が学べる企画を用意し、学生交流も行いました。一部の講座は継続して行っていますので、ぜひ活用してください。

また、レポートが溜まってしまったときは、それぞれの授業の課題内容や提出期限を整理して、ひとつずつ提出していくのがポイントです。一人で整理するのが大変であれば、電話や対面での相談受付も行っています。家で勉強できない人は大学で自習もできます。単位にかかわるので、早めにご相談を!

Problem 1

レポート課題
どう書けばいいの?
気づいたら溜まってた……。



※写真は昨年度の様子です。

キャンパス百景

Campus selection vol.02

新松戸キャンパス立像「こは自立への道」

女子美術大学名誉教授であった鹿野幸子氏（1933-2005年）の作品です。
像の隣には、故・佐伯弘治名誉学長による紹介文を刻んだ石碑を設置しています。



流通経済大学は、建学のテーマのひとつに、グローバル・ロジスティクスのプロフェッショナル育成を掲げ、この分野に多くの人材を輩出してきた。そして、本学のこの面における伝統と実績に対する世界の物流業界の期待は厚く、海外、とりわけ北東アジア諸国からの留学希望者が年を逐うて増えている。さらにまた、いま本学に課せられたもうひとつの使命は、グローバル・ロジスティクスの分野に女性の進出を促すことである。女性の入学志願者が一人もいなかった開学の頃と異なり、いまは、この事業分野に対する女性の関心も高まり、本学の女子学生数は全体の20%に達している。まさに21世紀は女性の時代、「山の動く日来る」である。ここに立つ彫像は、鹿野幸子女史（女子美術大学名誉教授）が宇宙（COSMOS）をイメージして制作したもので、実業の世界における限らない女性の飛翔と、毅然たる自立を象徴する。

2004年4月1日 流通経済大学名誉学長 佐伯弘治 撰

不安や悩みを気軽に相談できる場所 教育学習支援センター

大学生活におけるすべての悩みに応えるために、龍ヶ崎と新松戸の両キャンパスに設置されている「教育学習支援センター」。7名の所員の先生が在籍し、学生からの相談や指導にあたっています。気軽にご相談ください。
（主任所員：草山／副主任所員：鈴木／所員：下瀬川・出村・中川・真名瀬・湯浅）

教育・学びの支援

初年次教育

「大学」を知り、「RKU」を知り、「大学生活」を知るための様々なプログラムを実施しています。

学習の支援

「つまずき」をなくすサポートとして「修学基礎講座」「レポート対策講座」などを実施しています。

教育の支援

ゼミの先生と連携して、大学生活全般についてもサポートしています。

学生の支援

学問カフェ

様々な専門分野の先生をお招きし、普通の授業とは別に時事問題などについて解説していただくイベントです。

ぴあ+

授業・学部・学年を超えた出会いをつくる場です。様々な催しを通して、新しい発見や交流の輪を広げていきます。

教育を高めるFD活動

授業に関するアンケートを学生に実施。学生から先生への通知表を作成し、「もっと学びたい」「もっと夢中になる」授業の実現を推進しています。



※写真は昨年度の様子です。

学生サポート年間スケジュール（2020年度）

春学期

- オンラインツール利用
マニュアルのスライド配信 [4月～]
- レポートの書き方（資料配信） [5月～]
- レポート相談（メール） [5月～]
- レポート対策（確認クイズ） [5月～]
- バーチャルラウンジ [7月～]
- レポート対策（ワークショップ）
[全2回6月・7月]

秋学期

- 秋学期キックオフイベント
（先輩SA交流会・秋学期に向けての準備） [全2回・9月]
- 履修修正相談会（学科教員） [全2回・9月]
- 学問カフェ（全3回） [10月・11月・12月]
- 「私はどうやってゼミを選ぶの？」 [12月]
- 「ど短期留学」（留学生交流イベント） [12月]
- センターでの対面指導・相談 [11月～]
- 特別奨学生ポータルフォリオ指導 [10月～]
- 修学基礎講座 [9月～]

※その他、学生FD（オンライン授業に対する学生の意見収集）との連携を予定しています。

考えたことは、
やってみる。
何事もやってみなければ
始まらない。

——矢萩さんは、本学社会学部国際観光学科の2期生でいらつしゃいますね。

父が観光果樹園を営んでおりましたので、大学進学にあたって農業系の学部も考えたのですが、当時、「農家の息子」であることに抵抗感があったのでしゅうね。また、「これからは『観光』が伸びていく」という思いを持っていたので、観光が学べる流通経済大学に決めました。

——龍ヶ崎での大学生活はいかがでしたか。

初めての一人暮らしを始めて、月並みですが、改めて親のありがたみを感じましたね。1年生から4年間、軟式野球部に所属しながら、父と衝突した原因というのが、農業の経営に関することだったんです。ですから、「自分のやりたいことはやらせてほしい」という条件をつけて帰りました。祖父と父も、父と私と同じように、農業経営でぶつかることがあったようで、理解してくれましたね。それから、父も私の好きなようにやらせてくれました。今考えると、あの時は、ずいぶん大胆な条件をつけたな、と思います。

——現在のお仕事について教えてくださいませんか？

基本は、農業と観光の連携です。ただ、両方とも課題を抱えています。「農業」の課題は、労働力の確保と農地の集積ですね。若手の農業後継者が農地を面的に集積して規模を拡大できるよ、う、「ライブルだけれども協力する」という関係を大切にしています。「観光」のほうは、今回のコロナ禍もそうですが、外的要因に弱い点が挙げられます。東日本大震災の時に苦勞しました。

——おつしやる通り、現在、世界の経済全体が非常に大変な状況ですよね。矢萩さんが考えていらつしやる今後の農業とはどういった

OB/OG 訪問

立川が聞く。

本学社会学部国際観光学科卒業の矢萩美智さん。果樹園を営まれ、女性、高齢者、障がいのある方、誰もが携われる「ユニバーサル農業」の展開を目指されています。

第30期生
(1998年3月 社会学部 国際観光学科卒業)

矢萩美智さん
Yoshitomo Yahagi

〈取材〉
立川和美 (社会学部教授)



たのですが、全国大会などで四国の高松に行ったことなど良い思い出です。授業では観光の基礎からしっかりと学ぶことができ、ゼミの仲間とは今でもSNS上などでおつきあいをしています。

——卒業後は、すぐに家業を継がれたのですか？

私は長男なので、小さい頃から家業を継がなくてはと考えていました。そこで卒業後は山形に戻ったのですが、その年の12月下旬に、本当に些細なことで父と取っ組み合いのけんかをしまして、「出ていけ！」と言われ、若かったものですから、売り言葉に買い言葉で家出してしまったんですよ(笑)。それでしかたなく、当時、茨

ものですか？

私は、「ユニバーサル農業」というものの展開を考えています。これは、女性や高齢者、障がいのある方など、様々な方々が携わることができる農業です。どんな社会状況になっても、「観光」や「教育」、「医療」、そして「農業」は、人々が生活していく上でどうしても必要なものだと考えています。そこで、これらを組み合わせることで「新しい農業のカタチ」をつくりたいと考えています。

我々がトップリーダーとして農業界を引っ張り、農業を志す人が増えることを目標にしています。

——現在、矢萩さんが経営されている「王将果樹園」でも、それを実践されているわけですね。

そうですね。私は、現在、弟と一緒に仕事をしているのですが、やはり小さい頃から祖父母、両親を見てきて、農業に魅力を感じた結果、こうして家業を継いでいるのだと思います。私にも3人子どもがいるのですが、その子たちが農業をやりたいと言え、ような経営をしていきたいですね。もちろん、従業員が働きやすい環境を整えていくことも、経営者としては大切にしています。

城の牛久で一人暮らしをしていた大学時代のゼミの仲間のもとに転がり込みました。でも、そこにもいつまでもいられませんので、自分でアパートを借りまして、埼玉に本社がある会社中途で就職し、2年間、会社員生活を送りました。ただ、この時に従業員という立場を経験したことは、今も役に立っています。

——波乱万丈です！その後、山形に戻られるきっかけはどのようなものだったのですか？

祖父が心配していましたね。私は小さい頃から「じいちゃん子」で、祖父が大好きだったんです。祖父から「戻ってこい」という手紙が来て、天童に戻ることを決めました。

私は、仕事の評価というのは自分が下すものではなく、結局、お客様から与えられるものだと思うんです。ですから、常に周りにいる人たちのことを考えるよう心がけています。

——最後に、本学の学生に一言お願いいたします。

最近、私自身、実は「大学時代にもっと勉強しておけばよかったな」と思っているんです。特に外国語ですね。海外の方とおつきあいは今後、確実に増えていきます。外国語ができることでビジネスが開けますので。学生の皆さんには、ともかく「悔いの残らないように勉強してほしい」ということでしょうか。

それから、仕事をする上で、私はいつも「考えたことは、やってみる」という姿勢を持つようになっています。新しいことを始めるのにリスクはつきものですが、前向きにやってみて、もしダメだったら違う方向を探ることで。何事も「やってみなければ始まらない」ですよ。学生の皆さんにも、ぜひ、積極性をもって行動してほしいと思います。

——ありがとうございました。



Wonderful
Life Stories
with
Dr. Kazumi
Tachikawa

今回は、新型コロナウイルスの影響により、zoomで取材を行いました。画面から温かく穏やかなお人柄が感じられるインタビューとなりました。「サクランボの時期は30日間お休み無し」という多忙な矢萩さんですが、これからのシーズンは少しのんびりできるそうです。お休みのときには、温泉やスキーを楽しまれるほか、山形の「芋煮」などお料理を作って家族にふるまわれることもあるとのこと、仲の良いご家族のお話も伺うことができました。

部活・サークル紹介 CLUB ACTIVITIES

vol.02

チアリーディング部 GLITTERS

明るく楽しく元気よく!

私たちは、大会演技や強化部活の応援、地域のイベントへの参加など、幅広く活動をしています。練習は週3日(火・木・日)、平日は放課後に3時間、休日は1日、龍ヶ崎と新松戸で交互に行ないます! 部員のほとんどが初心者・未経験からチアリーディングを始めています。

体験・見学などいつでも大歓迎です! お問い合わせは
Twitter、InstagramのDMからどうぞ!



ユニフォームは
黒と白の
2種類



GO!GO!GLITTERS!
WE ARE NO.1

GO! FIGHT! WIN!
RYUKEI LET'S GO!

王将果樹園

今号の「立川が聞く。」にご協力いただいた矢萩さんの果樹園をご紹介します。



矢萩さんが運営される「王将果樹園」は、1969年の創業以来、たくさんの方々に愛されてきた山形県内最大級の観光果樹園です。テレビや雑誌などに取り上げられることも多く、最近ではNHK「サラメシ」でも紹介されました。流通経済大学では、矢萩さんを国際観光学科の授業に客員講師としてお招きし、講義をしていただいたことも。2016年にオープンしたデザイナーズショップやオンラインショップも盛況です。現地やWEBサイトをぜひ一度訪ねてみてください。

王将果樹園といえばこれ!

くだもの狩り&oh! show! cafe

Activity

くだもの狩り

季節ごとにさくらんぼ、もも、ぶどう、りんごのくだもの狩りを体験できます。1人でもグループでも楽しめること間違いなし!



くだもの狩りとカフェは、11月23日で今シーズンの営業を終了いたしました。2021年の営業再開に関しましては公式WEBサイトをご確認ください。

Gourmet

oh! show! cafe

自慢のフルーツをふんだんに使ったソフトクリームや、季節限定のスペシャルなパフェをご用意。ここでしか味わえないおいしさが待っています。



産地直送

オンラインショップ

ONLINE SHOP

さくらんぼや、ラ・フランス、りんごなどの旬のくだものほか、山形米やフルーツゼリーなど山形自慢の特産品を多数取り扱っています。山形の味を食べたくなったら、王将果樹園のオンラインショップへどうぞ!



電話でのご注文は 0120-15-0440 まで!
受付時間: AM9:00 ~ PM5:00
(土日祝を除く)

王将果樹園の
銘品を
いつでもお届け!



SNSで最新情報を配信中!

現地のリアルな情報や、くだものおいしく食べるコツなどを随時配信中。フォロー、チャンネル登録をお待ちしています!

NEW!



Youtube



Facebook



Instagram

PICK UP STUDENTS

学生ピックアップ

数多くのJリーガーを輩出してきた流通経済大学サッカー部から、今年はJ1に伊藤敦樹選手(以降アツキ)が浦和レッズに、アピアタウィア 久選手(以降アッピー)と加藤千尋選手(以降チヒロ)がベガルタ仙台に加入することが内定しました。少年の頃からの夢を叶えた3人に、インタビューしました。

vol.02

プロ入りを果たした3人の夢への軌跡



スポーツ健康科学部 4年
伊藤敦樹さん
Atsuki Ito



スポーツ健康科学部 4年
アピアタウィア 久さん
Hisashi Appiahtawiah



スポーツ健康科学部 4年
加藤千尋さん
Chihiro Kato

——J1チームへの加入が内定した皆さん。早速喜びの声を聴かせてください。

アツキ 自分は浦和出身で、浦和レッズのジュニアユースとユースに入っていました。でもトップチームに上がれなくて、4年後に必ずレッズに戻ろうと誓って流通経済大学で頑張ってきたので、内定が決まってホッとしています。
アッピー 自分のサッカー人生はいつも下のリーグで光が当たらなかったんですけど、プロになりたいという気持ちはずっとありました。母子家庭なので、いくつかラクをさせてあげたいという想いもあって、プロ入りが決まったときは本当に嬉しかったです。母も「今までよく頑張ったね」と言ってくれました。

チヒロ アツキやアッピーに比べると自分は無名で、J1チームに入れると思っていなかったのが嬉しかったです。流通経済大学ではずっとドラゴンズというセカンドチームにいて、4年生になってやっとトップチームに上がれました。

アミノバイタル。カップにスタメンで出場したことは4年間で一番の思い出です。負けたら終わりのトーナメント制の戦いを「戦わず勝ち進むうちに自信がついて、スカウトの目に留まることになりました。」
——伊藤君とアピアタウィア君の一番の思い出は？
アツキ 昨年の関東大学サッカーリーグで2部に降格したことです。あれほど勝てないシーズンは今までなくて、自分はす

べてのリーグ戦に出場していたので責任を感じました。1年で1部復帰という目標がある今年是好調で、現在2部リーグで1位をキープしています。(取材を行った10月28日現在)
アッピー 自分も2部降格は悔しい思い出として残っています。嬉しかった思い出は2017年に全日本大学サッカー選手権大会(インカレ)で優勝したこと。その年は圧倒的に強くて、決勝も5対1で気持ちよく勝つことができました。

——悔しさや嬉しさを噛み締めながら夢を叶えた皆さんから後輩にアドバイスをお願いします。
チヒロ 誰にでも必ずチャンス

は来るので最後まで諦めないことだと思います。自分の場合は、自分の足りないところや苦手なところを日々の練習で克服して、いつでもチャンスがつかめるように準備していました。
アッピー 自分はあまり努力していなかったですけど、「絶対にプロになる」という気持ちだけは常にありました。夢を叶え

るためには、強い気持ちは何よりも大切だと思います。
アツキ トップチームにいたとしてもセカンドチームにいたとしても、目標と夢を持って、常に高いモチベーションで練習することがプロへの近道だと思います。
——皆さんの次なる夢や目標を教えてください。
アツキ やっとスタートラインに立ったところなので、まずは試合に出ることを目標に、浦和レッズの主力になれるように頑張りたいと思います。

チヒロ 自分もまずは試合に出ることが一番の目標。アッピーと一緒にベガルタ仙台の勝利に貢献できるように頑張りたいです。
アッピー 自分も同じです。サッカー選手を辞めるときに、いいサッカー人生だったと思えるようなサッカーキャリアを積んでいきたいです。あとは、たくさん稼いで来年は牛タンをたくさん食べるつもりです。
——楽しい落ちがついたところでインタビューはここまで。皆さんの活躍をお祈りしています。



[新松戸キャンパス 就職支援課]

寺本 翠

Midori Teramoto

コロナ禍の就活に
不安を感じる学生の皆さんへ

新型コロナウイルスは、就活に大きな影響を与えました。就職試験や企業説明会はWEBでの実施が主流となり、学生からの相談も「コロナによる不安や対策について」が増えたと感じます。しかし、就活の本質は変わっていません。面接試験は学生にとって「自分が満足して働ける企業か」、企業にとって「自社に合う存在か」を見極めるための対話の場です。充実した社会人生活を送るためには、自分自身を振り返り、自身の特徴や性質を見つけることが大切です。さて、就活で訊かれる3大質問の中で1年生から準備できることは「学生時代に力を注いだ事柄“ガクチカ”」です。多くの学生がアルバイトや部活、サークル活動や留学について語りますが、現在はこれらの活動が制限され、話す内容がない、と感じる学生もいるようです。しかし、ガクチカはトピックのすごさだけが評価されるわけではありません。企業は、学生が何に関心を持ち、何を考え、どのような行動をしたのかといった価値観や人間性を見ています。評価ポイントは、あなたの経験そのものです。制限が多い今こそ、留学へ行けなくなった分、語学試験の勉強をするなどあなたなりの努力を考えてみてください。



[スポーツ健康科学部]

藤原庸介 准教授

Yosuke Fujiwara

スポーツは「窓」である
そこから世界や社会を見よう

スポーツは体を動かすことが基本なのはもちろんですが、それで完結するものではありません。ウサイン・ボルトは人類では世界最速ですが、100メートルを7秒台で走る犬もいるのです。犬より遅いのに人間はなぜ苦しい練習を重ねて走るのでしょうか。人がスポーツをする目標は記録やメダル、またはお金のためなのでしょう。スポーツをするときに使う脳の部位は大脳皮質です。学んだり推理したり、人でなければできない最も高次の機能を掌る部分です。このことが、人がスポーツをする意味を端的に示しています。つまり人はスポーツで体を動かすと同時に、高度な考える力も陶冶しているということなのです。私はかつてNHKのプロデューサーとしてスポーツの放送権交渉を担当しました。その後は日本オリンピック委員会の理事として日本の競技団体のガバナンス確立やオリンピック教育に関わりました。そこで経験した様々なことを学生諸君に伝え、一緒に考えてみたいと思います。「スポーツを考える」ということを忘れては人がスポーツをする目的が果たせません。頭脳を使ってスポーツを共に考えるという体験をしてみませんか。



[法学部]

水林 翔 助教

Sho Mizubayashi

「自由」ってなんだろう？

2018年度より本学で憲法の講義を担当しています。憲法の根幹にあるのは、個人の自由(権利)を保障するという考え方ですが、この「自由」という語が常に私達の味方してくれるとは限りません。一例を挙げれば、コロナ禍で、食事のデリバリーサービスが随分と普及しました。働く時間や場所を「自由」に選べることから、配達員という仕事にも、注目が集まっているようです。しかし、多くの場合、配達員は自前で移動手段を用意し、労働時間管理はもちろん、事故やトラブルの際にも自ら責任を負う個人事業主です。憲法27条には、法律によって労働者を保護するべきと規定されており、これを受けて労働基準法などで企業に労働者の労働時間等をきちんと管理するなどの義務が課されています。しかし近年は、労働者の「自由」を拡大するという名目で使用者側の義務を軽減する議論が多く目につきます。そうした「自由」な働き方は、本当に私達を幸せにするのでしょうか。こうした問いを通じて、真に私たちの「自由」を守るためにはどのような法制度が必要か、そのために憲法はどのように役立つのか、といった点を学生の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。



[流通情報学部]

天野俊一 助教

Shunichi Amano

ミクロとマクロの両面から
人間行動の解明を目指す

今年4月から流通情報学部に着任し、情報学概論など情報系の授業を担当しています。大学教員としても今年が1年目となります。私は中学卒業後の7年間、国立高専において機械工学を学んできました。卒業研究では分子動力学法による微細気泡の運動解析を行いました。この研究では、ミクロな分子運動を直接シミュレーションすることにより、気泡運動のマクロな規則性を明らかにしました。また、同時期に文化系の学問にも興味を持ち、主に社会学や哲学について勉強しました。こうした中、人間行動においては物質的な対象以上に、ミクロな観点からは自明に導かれないマクロな法則が数多くあることに驚き、数理的な観点から詳細に解明していきたいと感じました。そのため、大学院からは人間行動データを扱うことのできる複雑ネットワーク分析や時系列解析など情報系の分野を専門とし、現在に至ります。具体的には、3者間の人間関係において見出される様々な特徴が人間行動におけるミクロとマクロの法則を接続する鍵なのではないかと考え、上記枠組みから研究を進めています。講義や演習では、単なる知識のみならずその背後にある考え方を伝達していきたいと思っています。



[社会学部]

秋山智美 助教

Satomi Akiyama

誰にでも「わかりやすい」
授業や研究を目指して

2017年4月に着任しました。専門は社会言語学で、日本語を広く研究しています。最近では、本学が所在する茨城県の方言(方言の意識や、方言の使用実態、など)について調査・研究をしています。担当するゼミや授業は主に留学生を対象に行なっています。授業では、内容も教え方も「わかりやすさ」を常に意識しています。大学で求められる高度な専門知識のインプット、アウトプットには高度な日本語能力が不可欠です。しかしながら、小さな積み重ねが大事であり、「積水成淵」につながると考えます。だからこそ、平易で親しみやすい授業であるようにしたいです。私自身も、授業でも研究でも「誰でもわかりやすい」を目指して一つひとつ試行錯誤する日々です。実は「わかりやすい」は、発信する側が「十分わかっている」状態でないといけません。私の研究はフィールドワークが中心ですので、協力してくださる人の多くは専門外の方です。だからこそ、成果を還元する際には「ああ、こういう研究をしていて、このような調査をして結果はこうだったのね、おもしろい。」という感想をいただけるような身近な研究を目指し、切磋琢磨を続けていきたいです。



[経済学部]

グエイ・マシュー 助教

Guay Matthew

私の英語授業の
2つのアプローチ

私の授業には2つのタイプがあります。ひとつは、英語を話すことを重視した授業です。これまでの英語学習で英語を話す経験が不足していたり、気恥ずかしさを感じたりする人もいるでしょうが、そうしたハードルを越えて、多くのテーマについて自信をもって英語で話せるようになることを目指す授業です。お互いに質問を投げかけ、英語での会話を続けていきます。もうひとつは語用論、コミュニケーション文化の観点から、表現したい内容を上手に伝えることを学ぶ授業です。日本は世界一ハイコンテクストな国であると考えられており、例えば謝罪の際は「ごめんなさい」「大変申し訳ない」など、たいてい3、4種類のフレーズを使います。一方、ローコンテクストの代表とされる米国では、謝罪の意味を表すフレーズを2つ以上使うのは多くの場合不自然です。ほかにも、褒める・褒められるとき、誘うとき・誘いを断るとき、何かを頼むときなど、同様の差異がみられます。曖昧さ、甘え、内と外、沈黙、建前と本音、撤回しなど、日本のハイコンテクスト文化を意識することにより、欧米のローコンテクスト文化を持つ人とも上手く交流することを目指す授業です。

出版助成学術図書

第4次産業革命と社会教育

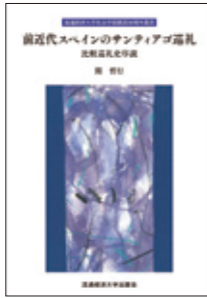


第4次産業革命の余波で機械と人の雇用をめぐる戦いが本格化し、多くの失業者が生まれている。労働者が生き残るために必要な「変化を先取る」学びとは。

尹敬勲 著
A5判 上製 186頁
本体価格 3,000円+税

社会学部創立30周年記念叢書

前近代スペインのサンティアゴ巡礼
—比較巡礼史序説—



巡礼と密接に関連する「民衆信仰」「シンクレティズム」「観光」「慈善」をキーワードに前近代スペインのサンティアゴ巡礼を読み解く。

関哲行 著
四六判 並製 246頁
本体価格 1,200円+税

社会学部創立30周年記念叢書

自由の地域差
—ネット社会の自由と束縛の地理学—



ネット社会がもたらすのは自由か？ それとも束縛か？ 「好ましい形で束縛される方法」を地域的・空間的な視点で考える。

福井一喜 著
四六判 並製 284頁
本体価格 1,200円+税

社会学部創立30周年記念叢書

ハンセン病は人に何をもちたのか
—ハンセン病療養所の創設から現代まで—



ハンセン病を発病したために奪われた尊厳を、人はいかにして取り戻していくのか。

川崎愛 著
四六判 並製 304頁
本体価格 1,200円+税

社会学部創立30周年記念叢書

RKU現代心理学論文集



心理学にはどんな種類の研究があり、どう論文にまとめるのか。様々な心理学に触れたい、心理学で卒論を書きたいあなたへ。

澤海崇文・高口 央・山岸直基・井垣竹晴・中村美枝子・佐藤尚人 共著
四六判 並製 256頁
本体価格 1,200円+税

社会学部創立30周年記念叢書

会いたい気持ちが動かすファンツーリズム
—「韓流」ブームが示唆したもの、「嵐」ファンに教わったこと—



憧れの俳優や、応援するアイドルのコンサートやイベントに参加する“ファンツーリズム”を詳細に分析。現代的な観光のあり方に迫る。

幸田麻里子・壺 純子 共著
四六判 並製 180頁
本体価格 950円+税

永年勤続表彰

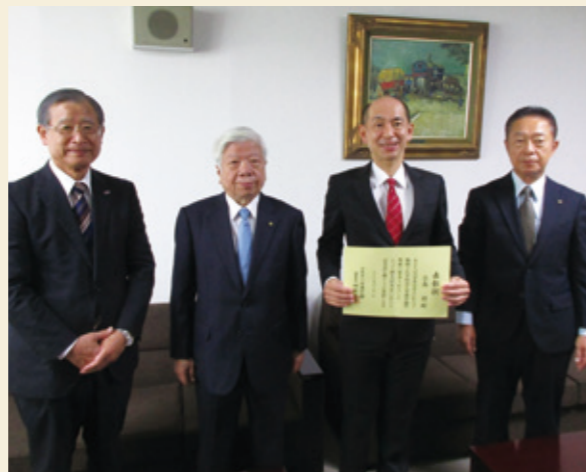
11月5日、本学園に30年にわたって貢献してこられた3名の教職員に、永年勤続表彰が執り行われました。

流通経済大学
吉村 聡 経済学部教授、上野裕一 スポーツ健康科学部教授



左から吉村教授、野尻学長、上野教授

流通経済大学付属柏高等学校
手島 雄 教諭



左から林校長、野尻学長、手島教諭、大島総務部長

RKU Today Kashiwa
付属柏高等学校ニュース

RKU Kashiwa High School NEWS

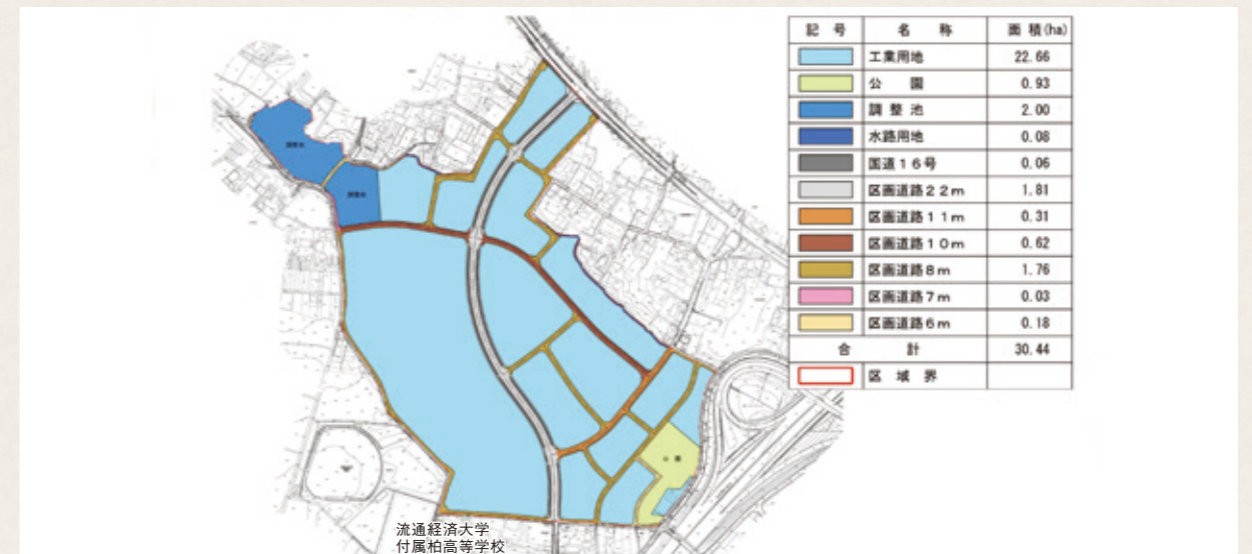
さらなる発展が期待される付属柏高校

柏市が発表した、柏の葉キャンパスを中心とする「未来の学園都市づくり」を目指す柏市北西部の開発計画については、RKU Today 38号に掲載したとおりです。その後、その一環となる本校周辺地帯で大きな遺跡が発見されて暫く作業は中断していましたが、昨年末で遺跡の発掘作業がほぼ終了し、今春から開発工事が本格的に再開されています。この開発によって、今後、本校にどのような影響が出てくるのか定かではありませんが、道路の拡張や新たな

な路線バスの開通などによって、アクセス面の向上が図られることは間違いありません。

全国的に少子化が進む中、付属高校周辺やTX線（つくばエクスプレス線）沿線は幸いに子供の数が増えている地域でもあり、生徒募集に追い風となることは間違いありません。

まもなく創立40周年を迎えようとしている付属柏高校にとっては、さらなる発展をめざす絶好の機会となることでしょう。



柏市北西部「インター周辺開発計画」(柏市発表)

2020年度 部活動での主な活躍

- 吹奏楽部 —— 日本管楽演奏コンテスト(A部門編成) 全国大会初出場 最優秀賞受賞
- 放送部 —— 千葉県高文連放送コンテスト団体部門・個人部門共に優秀賞 全国大会出場
- ラグビー部 —— 全国高校ラグビーフットボール大会千葉県予選優勝 全国大会(12/27～) 出場
- サッカー部 —— プレミアリーグ関東(暫定2位) 全国高校サッカー選手権大会県予選準優勝
- 駅伝部男子 —— 全国高校駅伝大会県予選第4位 関東大会出場 第3位
- 駅伝部女子 —— 全国高校駅伝大会県予選第4位 関東大会出場
- 女子サッカー部 —— 全国高校女子サッカー選手権大会県予選準優勝 関東大会出場 ※いずれも11月30日時点での成績



「RKUコンビニプリント」をスタート

9

自宅でオンライン授業を受ける際、授業で使う資料やレポートなどの印刷に困る学生向けに、11月25日から期間限定で「RKUコンビニプリント」サービスをスタートしました。自宅近くのコンビニでプリントでき、しかも無料です。必要な方は、ぜひ活用してください。

【利用可能期間】

2020年11/25(水)～2021年3/31(水)

【利用できるコンビニエンスストア】

ローソン・ファミリーマート・ポプラ

【印刷できるもの】

モノクロ印刷のみ対応。
プリント上限枚数は500枚



※利用には事前申請が必要です。詳しくはこちら

就職LIVE型ガイダンス& WEB合同企業説明会開催

6

就職支援センターが、例年は3年生を対象に対面で実施する「就職ガイダンス」と「合同企業説明会」を、今年オンラインで開催しました。就職LIVE型ガイダンスでは前回のアンケート結果から、学生が知りたいトピックスを厳選して提供し、WEB合同企業説明会には12社にご参加いただきました。

就職LIVE型ガイダンス「流通経済大学×マイナビTV」

テーマ：“ウイズコロナ”時代の就職試験&業界研究

【厳選トピックス】

- 筆記試験や面接試験の種類と重要ポイントとは？
- 就活マナーとは？
- 各業界の状況は今、どうなっているの？
- 職種によって働き方が違うの？

高橋由記准教授が「関根賞」受賞

3

本学経済学部の高橋由記准教授の著書『平安文学の人物と史的世界—随筆・私家集・物語—』が「関根賞」に選ばれました。「関根賞」は女性研究者による、優れた平安時代の文学・語学研究の著作に授与される賞です。1993年に新進・中堅女性研究者の平安時代の文学・語学研究を奨励する目的で創設され、古典文学賞として高い評価を得ています。



サッカー部が「アミノバイタル®」カップ2020優勝!

1

11月3日、「アミノバイタル®」カップ2020第9回関東大学サッカー大会の決勝が行われました。

試合は延長戦にもつれ込む厳しい展開を見せながら本学サッカー部がリードを守り3対2で決着。見事、初優勝を飾りました。

11月10日には中野監督とサッカー部員が野尻学長を訪問し、優勝報告を行いました。



本学協賛「アジア・シームレス物流フォーラム2020」が開催

10

12月2日～4日の3日間、日本マテリアルフロー研究センター主催、本学協賛の「アジア・シームレス物流フォーラム2020」が、オンラインで開催されました。

力強い経済発展を続けるアジア諸国と連携し「モノと情報」を「シームレスにコネク」することをめざすこのフォーラム。本学からは、流通情報学部の矢野裕見教授が最終日の「物流・近未来トレンドセッション」で、「ロジスティクス2030～サプライチェーン高度化～」をテーマに、先端技術の活用や物流システムの標準化等によってもたらされる10年後のロジスティクスについて、3名の有識者と共にパネルディスカッションに参加しました。

【ロジスティクス2030～サプライチェーン高度化～】

【司会】

流通経済大学 流通情報学部 矢野裕見教授

【パネリスト】

(株)フレームワークス 代表取締役社長 秋葉淳一氏

JILS総研 所長 北條 英氏

日本パレットレンタル(株)

JPR総合研究所 主任研究員 永井浩一氏

「RKU Ringアプリ」をリリース

7

11月5日、学生向けのスマホアプリ「RKU Ringアプリ」がリリースされました。時間割や講義、休講情報などに手軽にアクセスできるほか、学生、教員はRing掲載版に掲載された個人宛ての内容を、スマホロック画面のプッシュ通知で確認もできます。ぜひインストールしてみてください。

ダウンロードはこちら



Wi-Fiルータ付きノートパソコンの貸与をスタート

8

10月26日より、学生向けにWi-Fiルータをセットにしたノートパソコンの貸与が始まりました。これまでの学内使用に限定されたノートパソコンの貸与と違い、自宅でも使うことができ、Wi-Fiルータでインターネットの利用も可能です。必要な方は、ぜひ活用してください。

※利用には予約が必要です。詳しくはこちら▶



「スポ健チャンネル」開設!

4

本学公式youtubeチャンネルに「スポ健チャンネル」が加わりました。スポーツ健康科学部に興味をもつ高校生や保護者の方などへ様々な角度からリアルな情報を発信しています。



スポ健チャンネル



児玉准教授が国際会議で研究発表

5

本学流通情報学部の児玉 徹准教授が、9月17日・18日にオンラインで開催された国際会議「The 2nd International Research Workshop on Wine Tourism」において、「Local brand strategy for integrated and sustainable “rice wine” tourism in Japan」と題する研究発表を行いました。

この発表は児玉准教授が推進する科学研究費プロジェクト「ワインツーリズム推進策の国際比較的地域からの政策人類学的な分析」の一環としてなされたもので、日本酒ツーリズムの展望について、酒米の栽培においても環境保全型の農法を導入し、その情報を発信していくことが重要と指摘しました。

なお、この国際会議は、フランスのストラスブール大学ビジネススクールとオーストラリアの南オーストラリア大学ビジネススクールが共同主催したもので、当初はギリシャのサントリーニ島での開催が予定されていました。

ワインツーリズム推進策の
国際比較的地域からの
政策人類学的な分析
(期間:2018-2020年度)▶



大槻教授と田山助教が『Triathlon LUMINA』誌で対談

2

10月2日発売のトライアスロンの専門誌『Triathlon LUMINA』で、本学スポーツ健康科学部の大槻 毅教授と田山寛豪助教が「注目のホールフード“クロレラ”とは? 」というテーマで誌上対談を行いました。

大槻教授は長年にわたりクロレラの研究に取り組んでおり、田山助教は監督を務める本学トライアスロン部のコンディショニングにクロレラを活用しています。



【編集後記】

●新型コロナウイルスが感染拡大し始めてから半年以上が経過したが、未だに毎日の感染者数に一喜一憂している。デフォアの「ベスト」でも、1665年ロンドンのベスト流行で死者数の増加に怯える人が描かれている。350年前と人間の本质は何ら変わっていないことに改めて驚く。

●もちろん、科学技術の進歩により、様々な対策をとることも可能になった。大学もオンラインでできる限りの授業を行う努力をしている。一部対面授業も始まり、直接会って話せる空気感や喜びに勝るものはないのだが、マスクをしているので表情が分かりにくい、不安を感じる人もいる。この状況下ではどちらも一長一短あるようだ。

●オリンピックは1年延期、様々な大会やイベントも中止となり、特に学生や若者はこの1年の喪失感が強いことだろう。新しい生活様式についていくことに困難や疲れを感じる人もいるかもしれない。辛いときは辛いと言える勇気も時には必要だ。

●ニュートンは1665年のベスト流行の際、封鎖された大学から実家に戻り、その1年半の間に万有引力の法則などを発見したそうだ。それを聞くと、私たちに何かできるのではと希望が湧いてこないだろうか。世紀の大発見とはいかずとも、今できることを一生懸命やってみよう。それが明日に、将来につながると思えば、(編集子)

\流通経済大学は/ 地元で受験 できます!!

全国 **10**
会場で
受験ができます



東京にお住まいの
受験生は、
新松戸がオススメ!
JR常磐線・上野駅より約30分
JR武蔵野線・南浦和駅より約30分

【新松戸キャンパス】〒270-8555 千葉県松戸市新松戸3-2-1
【龍ヶ崎キャンパス】〒301-8555 茨城県龍ヶ崎市120

- 経済学部 経済学科 / 経営学科 ■流通情報学部 流通情報学科
- 法学部 ビジネス法学科 / 自治行政学科
- 社会学部 社会学科 [心理学] [保育学] [社会福祉学] [社会学] / 国際観光学科
- スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 / スポーツコミュニケーション学科

☎ 0120-297-141

RKU

検索

一般選抜やコロナ禍対策緊急奨学生選抜は、
全国10会場で試験を実施しますので、お近くの会場で受験ができます。

web出願START

※コロナ禍対策緊急奨学生選抜 / 一般選抜 / 大学入学共通テスト利用選抜のみ
検定料30,000円で、最大13回同時出願できます!

12月1日
より開始

web
出願

Check!



RKU 流通経済大学

学報 **RKU Today vol.40** 2020年12月発行
編集・発行 / 学校法人日通学園 流通経済大学 企画広報室
茨城県龍ヶ崎市120 〒301-8555 TEL:0297-64-0001 (代表)

